

向井町長(右)に、フットサルでの準優勝を報告する部員たち



### サッカー部

# フットサルで北信越へ

## リーグ準優勝 県選抜に

蘇南高校サッカー部が、昨秋の「2016 県U-18 フットサルリーグ」で準優勝し、16日、地元の南木曾町・向井裕明町長を表敬訪問した。同部は本年度、8年ぶりに部活動として再昇格し、リーグ戦は1、2年生全5人が交代要員なしで戦った。5人は2月5、6日に富山県南砺市で開かれる「ユースフットサル選抜トーナメント2017 北信越大会」の県選抜に選ばれており、県代表としての活躍も誓った。

(細野はるか)

### 蘇南高

2年生で部長の末松 中出、中田 柊斗君  
 遼太君(17) 南木曾 (17) 大桑 中出、1

11月に筑北村の本城体育館を会場に、2回総当たり戦を行った。蘇南高は昭和40〜50年代はサッカーの強豪校として知られ、48、49年度には全国大会にも出場した。しかし、部員数の減少に伴い、平成21年度からは同好会となっていた。

年生の奥原俊君(15) 木祖中出、松永聖斗君(16) 南木曾中出、松原牧志君(16) 同が訪れた。

リーグ戦には4チームが出場し、昨年10月の選抜チームが出場し、総当たり戦を繰り返して、蘇南高は昭和40〜50年代はサッカーの強豪校として知られ、48、49年度には全国大会にも出場した。しかし、部員数の減少に伴い、平成21年度からは同好会となっていた。

サッカー部OBでもある向井町長は「スポーツの明るい話題はうれしい」と喜び、「町民も応援している。精

## 御嶽海好調 6勝目 22面

いっぱい力を発揮してほし」と激励した。